

# Wide Angle

## 想像、イメージすることの大切さ 観測と検証、交流の変化を楽しむ



福岡天神新天町のギャラリー風にて、5人の写真家と5人の写実画家が「真実を見るときは何か」を問うグループ展「6月1日写真の日記念 写真×写実画 現実とイメージのはざま」を開催するとの情報を頂き、参加作家の一人であり、先日、福岡文化連盟の会員にも選ばれた奥勝浩さん取材させて頂いた。

奥さんは福岡市南区野間写真スタジオを経営し、イメージラボという写真教室も運営されている写真家である。奥さんが初めて写真を撮り始めたのは小学生の頃、コンパクトカメラを買ってもらい友達を撮影し、出来上がった写真をあげるととても喜んでくれた。相手が喜んでくれることで自分も嬉しくなる、そういう気持ちを今も大切にしていると話す。写真を本格的に意識したのは高校3年の頃、福岡市の美術展の審査員でもあった父親から美術展に出してみないかと言われ出品したところ、当時最年少での入選となった。より写真に興味を持ち、美大への進学を希望したが、写真家の厳しさを知る父親から反対され、福岡大学法学部に入学。しかし、写真の道を諦めず、色々なデザイン事務所や広告事務所にアポイントを取り自分の写真を観てもらった。そこから交流が生まれ、プロの現場で実際の技術を学び、自分の写真を模索していったという。

アーティストとしての転機は40代、ウェブサイトに掲載していた写真をきっかけに米国で写真研究をしている大学教授からモノクロをテーマとした写真集を発刊するので掲載したいとの申し出があり、そこから話が繋がって2003年にはハリウッドの写真専門ギャラリーにて作品展の開催と作家契約を結び、作家としての評価が高まった。その後はアーティストとして国内外で作品を発表し、現在も多くの写真展に出展している。海外で写真展を行うようになり、自分の写真が国籍や文化背景の違う人たちにどの様にうつるのだろう、自分の写真を観てくれる人と写真を通して交流することを意識するようになったと話す奥さん。完成形はイメージできていて、その通りに撮影しようとするのだけれど、様々な条件や被写体とのコミュニケーションによって変化していく面白さがある。「想像すること、イメージする力が大切」「写っているのは他者だけど、仕上がった作品は自分を見ているよう」そう話す奥さん。被写体を観測し、検証し、その存在を細部まで認識しようとする奥さんは、被写体との交流から常に成長し変化し続けていく自分自身も観測し、この世界の真実を導き出そうとしている研究者なのかもしれない。



文 村上博史

### Profile

### 奥勝浩 Masahiro Oku



1959年8月21日 福岡市生まれ 福岡市南区在住  
大学在学中よりプロとして活動を始め、現在は福岡市南区野間で写真スタジオを経営。一般の方の撮影や全国誌、広告、印刷物等の撮影も行う。  
作品も数十回を数え、モデルやヘアメイクアーティストとの共同製作や、海外のアーティストとのコラボレーション、美術館や美術作家からの作品撮影、写真展の企画や審査員などの依頼も多い。  
2003年にはハリウッドの写真専門ギャラリーで作品展、同ギャラリーと作家契約、作品が販売される。多くの写真教室、レクチャーなどの監修に携わり、自身のイメージラボ写真教室では130名を越える受講生を擁する。  
印刷物デザインの依頼も多く、短編映画やプロモーションビデオの撮影なども手がける。  
ホームページ: <http://www.okustudio.jp>

### LIBRIS KOBACO

福岡市中央区大手門3-2-26 401  
090(839)56010  
開館時間/13時~18時  
店休日/火曜水曜(祝日はオープン)

### 小林茂太写真展『stratum』

5月28日(土)~6月26日(日)  
今展「stratum」は写真作家・小林茂太がアイスランドを彷徨い歩いた記録である写真集「carrier」の発表から2年経過した今年、再度発表することで生じた記憶の断片のような写真達が並びます。

### フォト銀友写真展

福岡銀行本店営業部  
福岡市中央区天神2-13-1  
0902(723)2131  
開館時間/平日9時~17時(土曜10時)  
休館日/日祭日

### 第24 フォト銀友写真展

5月16日(木)~5月27日(金)  
福岡銀行退職者の作品展

掲載中の写真展は状況により変更となる場合があります。予めご了承ください。



犬を負う子供たち  
(参謀本部跡 三宅坂)

福岡県立美術館  
福岡市中央区天神5丁目2-1  
0902(715)3551  
開館時間/10時~18時(入館は17時30分迄)  
休館日/月曜日(祝日の場合はその翌平日)  
※その他臨時に休館・開館する場合があります。  
専門学校九州ビジュアルアート写真学科  
進級制作写真展  
"PhotoCollection 2022"  
5月17日(火)~5月22日(日)

### 周南市美術館

山口県周南市花島町10-16  
083(422)8880  
開館時間/9時30分~17時(入館は16時30分迄)  
休館日/月曜日(休日・祝日の場合はその翌日)  
<http://spunkajp/haku/>  
林忠彦記念室【常設】  
「時代を撮る」  
「カストリ時代」より  
開催中(7月18日(月)祝) ※要常設展観覧料

### 海凜房

福岡市西区今津8-3  
092(401)0237  
開館時間/金~火12時~18時 水木定休  
※5月14日(土)~15日(日)臨時休業  
※株エタナールポアフロント取次店(写真展)写真の販売をご希望の方ご連絡ください

### 海凜房コレクション展 vol.13

水の様々な形態を撮影した写真10数点を展示。  
5月11日(日)~17月2日(土)

### 長崎県美術館

長崎市出島町2-1  
095(833)2110  
開館時間/10時~20時(入場は閉館30分前まで)  
休館日/第一・第四月曜日(祝日の場合は翌日)

### 収蔵名品展

4月13日(水)~6月5日(日)  
【常設展示室第一室】

### 向井万里子写真展

東明山興福寺 歴史と花薫る唐寺  
6月7日(火)~6月12日(日)  
【県民ギャラリーA】



### 『stratum』小林茂太

1985年新潟県生まれ。  
中央大学理工学部土木工学科卒業、広告写真スタジオ勤務後、フリーランスフォトグラファーとして活動中。

■発行/フォトガイドふくおか発行運営委員会  
〒812-0025 福岡市博多区店屋町4-8 蝶和ビル205  
☎090-3197-2211 info@photoguide.fun  
□デザイン …… 神谷風花 □代表・編集長 …村上博史  
□印刷 …… 株式会社伸和

※7・8月号の情報・広告のお申込みは  
5月18日(水)~25日(水)までにご連絡ください

福岡市美術館  
福岡市中央区天藻公園1-6  
0902(714)6051  
開館時間/9時30分~17時30分(入館17時迄)  
※7・10月の金・土曜日は  
20時まで開館(入館は19時30分迄)  
休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)  
【ギャラリーC】  
約80点を展示。  
那珂川市を中心に活動するARS(アルス)写真クラブ、年に一度の作品展です。写例の撮影会や個々に撮影した作品を展示します。それぞれの個性、視線をお楽しみください。



九州産業大学芸術学部写真映像メディア学科  
百瀬ゼミナール写真展  
5月31日(火)~6月5日(日)  
【ギャラリーB・C】  
写真約200点を展示

ギャラリー風  
福岡市中央区天神2-8-136 新天町北通り  
0902(711)1510  
開館時間/11時~18時30分(最終日17時迄)

### 和佐義文 北海道の風景

4月29日(金)~5月8日(日)

### 高宮操写真展

5月6日(日)~5月15日(日)

### 6月1日写真の日記念 写真×写実画

現実とイメージのはざま

5人の写真家と5人の写実画家が「真実を見るときは何か」「現実を捉えるとは何か」を問う。

### ギャラリーO-THER

福岡市中央区平尾5丁目4-132  
開館時間/12時~19時

### Sharol Xiao "The Rocky Shore" Self-nude photo exhibition

4月23日(土)~5月17日(火)  
世界中が隔離された2019年秋、始ごの間を山や海を過しながら、自然と対話するよう日々を記録するように写真を撮り続けたモデル、セルフポートレート、シャトルシヤオ。生命と自由の尊厳を感じられる展示。

九州産業大学芸術学部写真映像メディア学科  
進藤ゼミナール写真展  
6月14日(火)~6月19日(日)  
【ギャラリーB・C・DE】  
写真・インスタレーション 約125点を展示  
福岡市博多区須崎町2-15  
0902(130)6560  
開館時間/13時~20時 ※最終日18時迄  
店休日/期間中無休



犬を負う子供たち  
(参謀本部跡 三宅坂)

### 菅梓写真展

『パレスチナの旅 わたしの旅』  
6月18日(土)~6月24日(金)

6月18日(土)17時~オープニングパーティー  
世界の最新級聖地パレスチナを旅した記録。散歩するよんな旅であり、生活するよんな旅でもある。入場料:500円

### 遊美塾福岡写真展

4月28日(木)~5月5日(木)祝  
【交流ギャラリー】  
「自撮りのおはあちやん」でおなじみの西本喜美子さんの作品も特別展示！7歳から94歳まで幅広い世代による遊びゴコロあふれる作品たちをお楽しみください。

### 福岡アジア美術館

福岡市博多区下川端町3-1  
リパレンセセンタービル7-8階  
0902(266)1100  
ギャラリー 観覧時間/9時30分~18時  
※金・土曜日は20時迄 ※入室は閉室30分前迄  
休館日/水曜日(休日の場合はその翌平日)  
※掲載中の写真展は状況により変更となる場合があります。ご確認ください。

### 大坪亮太個展 "Dear my..."

5月16日(木)~5月24日(火)最終日17時迄  
【交流ギャラリー】  
「あなたの大切な人は誰ですか」をテーマに人物の写真A3版を60枚程度展示予定。

